

別記様式第6-2号(動物実験責任者が作成するもの)

動物実験実施状況報告書

(西暦)〇〇〇〇年3月31日

九州大学総長 殿

実験責任者

所 属: 〇〇研究院

職 名: 〇〇

氏 名: 〇〇 〇〇

連絡先内線: 〇〇-〇〇〇〇

E-mail: **@*.kyushu-u.ac.jp

下記の動物実験について、動物実験規則第10条に基づき実施状況を報告します。

記

1. 実験課題	
実験課題名: 〇〇〇〇に関する研究 審査番号: A〇〇-〇〇〇-〇	動物実験申請書右上に記載されている審査番号を記入してください。(変更の承認を受けている場合は、最新の審査番号をご記入ください。)
2. 現在の動物実験の進捗状況	
<input type="checkbox"/> 承認された動物実験計画が予定通りに進んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 承認された動物実験計画が予定通りに進んでいない。 事由[動物実験室の準備に予想以上の時間を要し、実験開始が遅れたため] → 動物実験計画の変更又は中止が[<input checked="" type="checkbox"/> 必要である。(※) <input type="checkbox"/> 必要でない。]	
3. 主な研究成果	
<input checked="" type="checkbox"/> 主に次のような研究成果が得られている。 概略[〇〇学会にて、この実験の研究結果を発表した。また、▲▲ジャーナルに論文を投稿した] <input type="checkbox"/> 現時点で得られた研究成果は特にない。	
4. 当該年度の使用動物種と使用頭数	
使用動物種名	使用頭数
マウス	200
・当該年度において、実験に使用した数(死亡数と残存数の合計数)を記入して下さい。例えば、1匹のマウスで2つの実験を行ったような場合は、それぞれの実験計画に計上して下さい。 ・別記様式第9-3号「自己点検報告書(動物実験実施状況)」の「使用動物種」と「動物種ごとの使用頭数」と一致する必要があります。	

※ 動物実験計画を変更する場合は、動物実験計画変更承認申請書(別記様式第5-2号)により、申請すること。
 動物実験を中止する場合は、動物実験中止結果報告書(別記様式第6-1号)により報告すること。